

四谷の

千枚田だより



第 46 号

天空に導く灯り巖かに

早苗の棚田 龍が登らん

碧落を映す五月の千枚田

豊明市 河合 満

(舜)

みんなで灯ろう千枚田

六月二日、お助け隊主催のお田植え感謝祭、第二回「みんなで灯ろう千枚田」が行われました。

当日は、お助け隊や一般の皆さん、人間環境大学の学生さん達大勢がロースクたて、点灯を行い幽玄な世界を醸し、天空に導くロースクの灯りに木霊するリコーダー合奏グループ「バルネロ・ムジーク・コンサート」の演奏に、ひととき夢幻の世界に浸りました。

また、薄暮のシーンを撮ろうと早朝から場所取りなどしたカメラマン約二百人が名作(迷作)に挑戦しました。



平成 19 年度 鞍掛山麓千枚田保存会総会

5月27日(日)、保存会の総会が連谷会館で開かれました。

総会で決議された主な事項は、保存会が平成九年に結成され、本年で10年を経過したことから高橋庄一会長が辞任の意向を示し、総会に図った結果副会長の小山泰弘を会長に推薦、決定しました。

新役員顔ぶれ

会 長 小山泰弘 副会長 小山舜二 会 計 松下 誠

理 事 高橋伸治、小山廣一、村雲伸一、林 義明

顧 問 高橋庄一

保存会会員 丸山俊明、夏目賢治、高橋庄一、金古浩一、高橋伸治、高橋孝行、古田和男、今泉雅男、林 義明 小山廣一、稲熊幸平、小山泰弘、松下正男、村雲伸一、原田武典、小山舜二、川西 忍、丸地光代、夏目宏一、今泉良治、梶村兼夫、小山傳治郎、稲熊芳美、丸山一虎、小山柳二、稲熊良隆、原田 勇、野澤俊晴 (28名)

19年度事業計画

- 1、鞍掛山麓千枚田保存会総会の開催
- 2、第13回全国棚田(千枚田)サミット参加
- 3、環境整備事業の推進
- 4、保存に関する啓発・情報活動の実施
- 5、国・県・市等関係機関との連絡調整
- 6、その他、保存活動に必要な事項の調査活動の実施



みんなの奥三河

平成十九年度新・体験交流ガイド「みんなの奥三河」が四谷の千枚田で田植え体験(六月二十四日)、稲刈り体験(九月二十九日)、餅つき大会(十二月九日)が実施されます。

六月二十四日は、ふるさと指導員(舜)による千枚田の概要説明の後、田吾作指導による田植え体験、お助け隊による田舎おもしろ体験、昼食は千枚田を一望する身平橋集会所で地元のおっ母さんの田舎料理を囲み、都市交流が行われます。

連谷小学校の田植え



五月二十三日(水)、全校児童十名が千枚田の四阿で給食のおにぎりを食べた後、三枚の学校田で田植えが行われ、あつと言う間に植え終わってしまいました。

六月九日(土)にはお父さんやお母さんと一緒に案山子をつくります。一般の方も大歓迎です。

田の草取り(シリーズ)

七月七日(土)、三河の山里ツーリズム in 新城「千枚田でこめづくり」の田の草取りがふるさと指導員(舜)の田んぼで行われます。

景観整備

七月八日(日)、保存会では、ふれあい広場や千枚田周辺の草刈、植栽を行います。千枚田応援団の方たちの参加、協力をお願いします。

千枚の水鏡

五月二十二日、NHKのヘリコプターから空撮した「千枚の水鏡」の中で田植えが行われているところをテレビ放送されました。

それから「テレビを見たテレビを見た」と、またまた大勢訪れるようになってしまいました。

行 平成十九年六月十五日
鞍掛山麓千枚田保存会
発 文 責 小山舜二